

## 経営体別先進モデル事例

		経営体名等	地域・主な職種
第1回検討会	1	アルファーム（会津委員）	青森・りんご
	2	株式会社ノベルズ（延與委員）	北海道・肉牛、酪農
	3	有限会社穂海農耕（丸田委員）	新潟・米
	4	株式会社ドロップ（三浦委員）	茨城・フルーツトマト
	5	こと京都株式会社（山田委員）	京都・九条ねぎ
	6	鍋八農産有限会社	愛知・米
	7	株式会社六星	石川・米
	8	セブンフーズ株式会社	熊本・養豚
	9	北海道大樹町	北海道・酪農
第3回検討会	10	山雅ファブリカン	岡山・米、ぶどう、ばなな
	11	鹿児島黒牛美由紀牧場	鹿児島・繁殖牛
	12	南会津町	福島・トマト
第4回検討会	13	阿部梨園	栃木・梨
	14	株式会社ベジアーツ	長野・葉菜類
	15	有限会社フクハラファーム	滋賀・稲作

## アルファーム 冬の加工で母の仕事作り

### 取組の背景・内容

#### 経営体の概要

代表者名：会津宏樹 所在地：青森県北津軽郡板柳町

経営態：個人事業

事業内容：果樹 2.4ha りんご（ふじ 90%、他 10%）、加工

従業員：私、母、収穫時約 25 人

#### 冬に誰でも出来る仕事を作る

・りんご農家の冬の作業は「剪定」と「出荷」があるが、母が出来る作業ではなく、運転免許もない母のために、自宅で出来る仕事を作る必要があった。

#### 当時では少なかった、「干しりんご」の製造を始める

#### 初期投資を少なく始める

・地元の加工場を借りて、試作品を製作し売り先を確保した。  
・有志に出資してもらい、有志達の委託加工を行い途切れなく加工した。

#### 地元高校との連携

・高校の家庭部と連携して、加工のやり方の新しいアイデアや改善を共に考える。

### 取組の効果

#### 農閑期の仕事が出来た

- ・11月から4月までの仕事が出来、農作業を含めると、年間通して誰でも出来る仕事を作ることが出来た。
- ・約2トンのりんごを加工（うち7割が委託加工）

#### 有志の六次化のサポート

- ・委託加工をすることで、六次化のスタートアップを手伝えることが出来た。
- ・現在同じ規模の加工を行える仲間が増え、ロットの多い仕事も出来るようになった。

#### 高校生の学びの場になった

- ・独自の加工法で差別化できるようになった。
- ・農業と関わることで、学生の意識が変わった。  
→冬休み時期のアルバイトに繋げる



# 個性と勇気を尊重

新しい農業の世界を切り開く私たちノベルズグループは、多様な個性の人材を活かし、最大限に能力を発揮いただくダイバーシティ経営を推進。大きな夢に向かって、高い意欲を胸に、チャレンジ精神にあふれる人材を広く募り、同時に、職場環境や待遇を継続的に改善する働き方改革に取り組んでいます。



2017年3月に都内で開かれた「新・ダイバーシティ経営企業100選」の表彰式。株式会社ノベルズ社長の延與雄一郎は前から2列目の左端

## 「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞

### 農業分野で全国初、働き方改革を実践

多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供し、イノベーションと新たな価値を生み出すダイバーシティ経営。経済産業省が取り組む「新・ダイバーシティ経営企業100選」で、ノベルズグループは、2016年度の経済産業大臣表彰を受賞。農業分野の企業の実績は全国初。労働時間の短縮や多様な働き方の推進に向けた取り組みが評価されたもので、今後も「働き方改革」を一層加速。意欲とチャレンジ精神あふれる人材のキャリア形成をバックアップします。

## 採用サイトの内容充実

### 「牧場の仕事と十勝の暮らし」がテーマ

事業規模の拡大に伴い、新卒・中途の採用活動を活発化させるノベルズグループ。就職や転職、十勝への移住を検討される方々に向けて、募集職種、待遇、福利厚生などの情報を発信するために、採用サイトを新たに公開。採用エントリーをご案内しています。



ノベルズグループ採用サイトからの抜粋



ノベルズ 採用 検索



NOBELS  
ノベルズグループ

# 農業企業の働き方改革。

## 組織と仕事

ノベルズグループ 採用情報  
2017年8月版

# イノベーションを生む組織と仕事

肉牛、酪農、食品事業のノベルズグループ10社は、グループ各社横断的なひとつの組織として、企業活動を戦略的に展開。多様な人材が活躍する各社、部門の協働によって、イノベーションを生み出します。

## 業界最高水準の収益力

### 世界市場を視野に「攻め」の経営

ノベルズグループは、高い技術力やノウハウを誇るグループ各社、各部門が連携することによって、業界トップクラスの収益力を実現。一方で、牛肉や乳製品の需要は国際的にも増加傾向にあり、独自の価値と高い品質を強みに、牛肉の輸出など、国内にとどまらず世界に進出する「攻め」の経営を展開しています。

肉牛事業

酪農事業

食品事業

## 役員、従業員の総数300人

飼養総頭数は全国屈指の2万頭超

肉牛、酪農、食品事業の10社で構成するノベルズグループ。役員と従業員を合わせた総数は約300人（2017年8月現在）。8カ所の牧場で、交雑種、黒毛和牛、ホルスタインを計2万頭以上飼養しています。

ノベルズグループ株主総会  
株式会社ノベルズ取締役会  
株式会社ノベルズ社長

経営企画室 社長室 人事部  
広報企画部 情報システム部 情報管理委員会  
グループの経営戦略を推進するトップ直属部門

## データ活用とPDCAサイクル

### 価値を創造するプロジェクト進行中

牧場が企業になった独自の経営スタイルは、生産品質や飼養管理のデータを活用しながらPDCAサイクルを回すマネジメント手法を抜きに語れません。日々の業務や改善活動の中からアイデアが生まれ、新しい飼養ノウハウの導入や新規事業立ち上げなど多くのプロジェクトが進行中です。

肉牛出荷は年間2万頭！  
\*子牛(養牛)と肥育牛

環境循環型農業を推進!

世界視野に6次産業化!

## 多様なスキル、個性豊かな人材集結

### グループ一体の人事、採用戦略

人事戦略や採用戦略は、株式会社ノベルズの人事部を中心に、グループが一体となって展開。グループ各社、それぞれの部門の業務に求められるスキルは多様。全国から集まった個性豊かな人材が活躍しています。



入社式の新卒採用者ら。2017年春の新卒採用は大学、専門学校、高校などの29人



株式会社ノベルズ 株式会社延与牧場 株式会社 ETS  
株式会社イートラスト 株式会社ノベルズDF育成牧場

株式会社ノベルズデーリーファーム  
株式会社幕別デーリーファーム  
株式会社御影バイオエナジー

株式会社ノベルズ食品  
株式会社丸秀食品

株式会社ノベルズ

# 穂海のご紹介

株式会社 穂海  
有限会社 穂海農耕

代表取締役 丸田 洋



農場からシンカする

# 会社概要



農場からシンカする

名称	株式会社穂海	有限会社穂海農耕
設立	平成23年6月1日	平成17年12月1日
所在	新潟県上越市板倉区田屋104番地2	
役員	代表取締役 丸田洋	
従業員数	2名	11名
	米穀の集荷・販売 農場運営コンサルティング（GAP） 農産物検査 生産調整方針作成者	水稲の栽培 経営面積約130ha 作業受託業務（水稲苗播種、乾燥調製、他主要作業等）
栽培品種等		ちほみのり（極早生）／ゆきん子舞（早生） コシヒカリ（中生）／ 笑みの絆（中晩生） みずほの輝き（晩生）／あきだわら（晩生） やまだわら（晩生）／みつひかり（超晩生） 等 他試験品種等 ※販売用途：主食用、加工用、輸出用
その他		Asia GAP Ver.2 穀物 認証農場

平成29年12月11日現在

# 穂海の所在地のご紹介

## 【新潟県上越市板倉区】

人口：6,978人（平成29年3月1日）

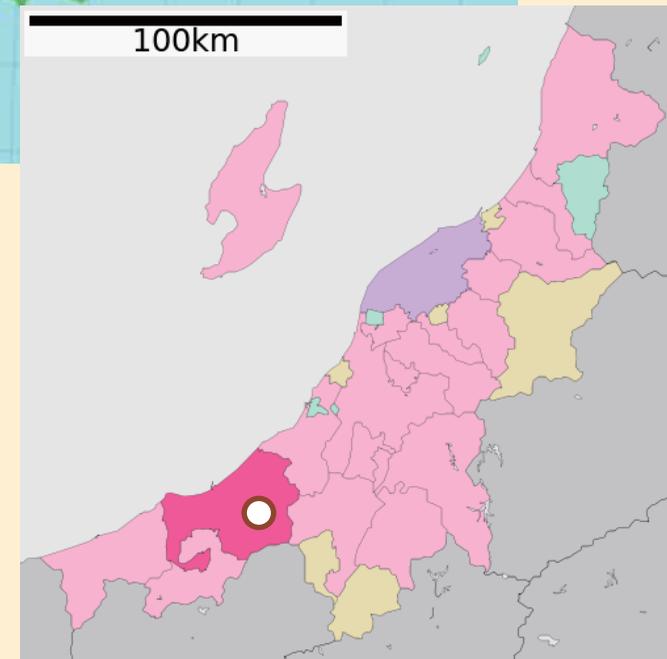
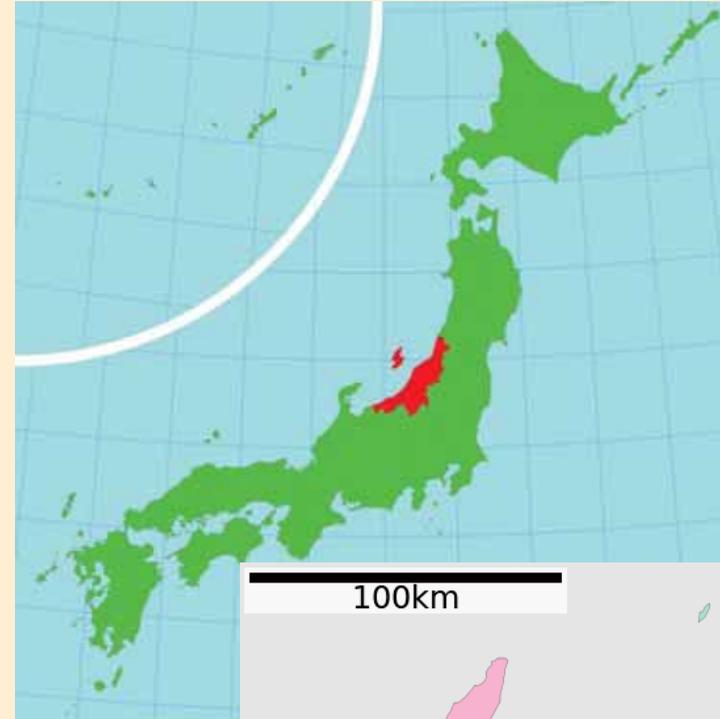
面積：66.51km<sup>2</sup>（平成23年）

の 経営耕地面積：995ha（平成27年農業センサス）

ほぼ水稲のみの、穀倉地帯

集落営農が多く、大規模な生産法人は弊社のみ

北陸新幹線の開業により、上越妙高駅が  
でき、東京まで2時間弱。  
弊社から上越妙高駅までは車で15分！



農場からシンカする



**全員が農外参入新規就農者！**



農場からシンカする

# 「社会人基礎力」とは

- 平成18年2月、経済産業省では産学の有識者による委員会(座長:諏訪康雄法政大学大学院教授)にて「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を下記3つの能力(12の能力要素)から成る「社会人基礎力」として定義づけ。

## < 3つの能力 / 12の能力要素 >

### 前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



#### 主体性

物事に進んで取り組む力

#### 働きかけ力

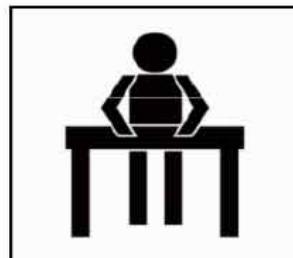
他人に働きかけ巻き込む力

#### 実行力

目的を設定し確実に行動する力

### 考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



#### 課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

#### 計画力

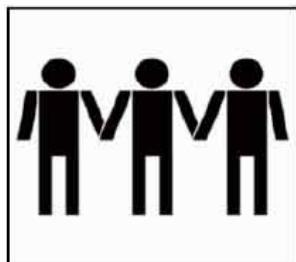
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

#### 創造力

新しい価値を生み出す力

### チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



#### 発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

#### 傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

#### 柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

#### 状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

#### 規律性

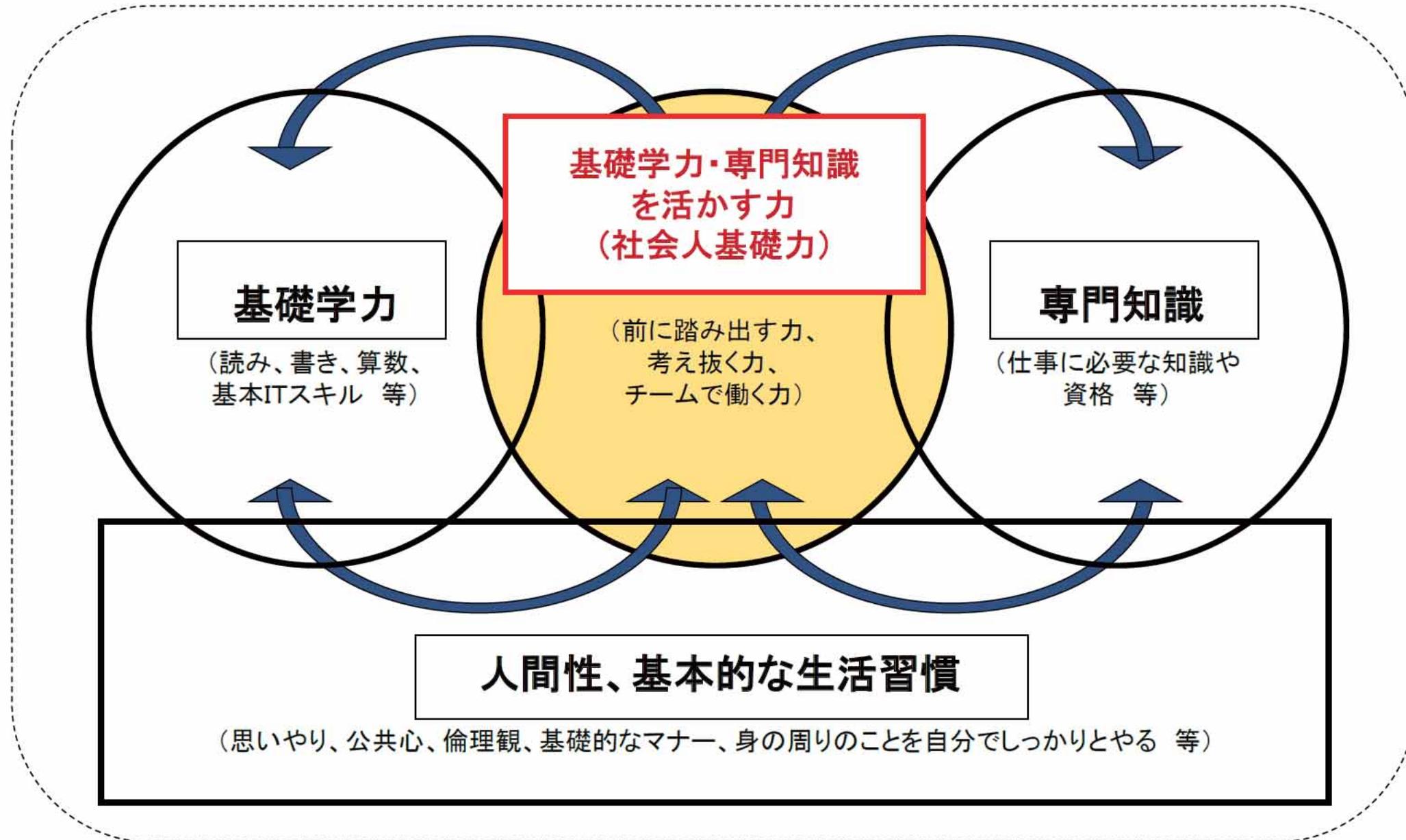
社会のルールや人との約束を守る力

#### ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力



## <能力の全体像>



drop farm

drop farm

# 三浦 綾佳（みうら あやか）



株式会社ドロップ 代表取締役  
日本野菜ソムリエ協会認定 野菜ソムリエプロ  
栄養士  
農林水産省 農業女子プロジェクトメンバー

アパレル会社、イベント会社、広告代理店を経て

「女性が輝ける職場」が、

どんな職業なら実現できるか

「農業」

# 企業理念

## “大切な人に伝えたい味”

をコンセプトに、生活者に寄り添った豊かさのご提案を継続します。



## 女性のキャリアアップを諦めない。

従業員を大切にすることで、定着率を高め、品質の安定化を実現します。

高齢化する農業界に革新をもたらし、限りある資源を大切にしながらも

## 新たな農業の形

を創り上げます。



drop farm

copyright© 2017 drop ink. All Rights Reserved.

# 女性が輝ける職場を作るために

美味しいトマト



売上UP

女性が働きやすい

職場のための整備が可能に！

+

=

満足度

=

高価格

- ・異業種からの視点
- ・女性の消費者目線
- ・スタッフ定着率
- 品質の安定化



drop farm

copyright© 2017 drop ink. All Rights Reserved.

# 美味しいトマトの秘密。

見える化された「農業」を実践しています。



drop farm

copyright©2017 drop ink. All Rights Reserved.

# 「農業」を仕事とする場合の不安

---

・時間にルーズなのでは？（残業の心配など）

・いざというとき休みが取れる？

・休日は毎月きちんと取れるの？

・ライフステージの変化に対応できる仕事？

・給与が低くないか？ 保険はどうなってる？



# ドロップファームの場合

残業は基本的に無し。フレックスタイム制を導入

休日の柔軟性 月7日、有給休暇の積極的な消化、夏休み5日。

育児介護休暇含めた**就業規則の制定**

**保険の整備** 健康保険 厚生年金保険 雇用保険 労災保険

給与体系も他分野と変わらない給与と、賞与についても検討。  
仕事に見合った給与を。

**労働環境の整備** 従業員用外トイレ 事務所内休憩所  
事務所内トイレ 更衣室 シャワー



農業生産法人  
こと京都 株式会社

# 第1回働き方改革検討会

# + 経営理念

農業生産法人として人・自然に感謝し、  
心豊かに社会貢献します。

- 私たちは、自然に**感謝**し、食の大切さを守り農業を発展させます。
- 私たちは、人に**感謝**し、社員とその家族が幸福に生活できる企業にします。
- 私たちは、全てに**感謝**し、関わった人・地域に喜ばれる企業を目指します。
- 私たちは、社会に貢献する為、**心豊か**に仕事をします。



# + 社名の由来

京都をテーマに、こと(古都・事・言)を発信します。

## 古都

京都の昔ながらの  
良いところを提供します。



## 事

物だけの提供ではなく、  
事(ストーリー)を提供します。



## 言

売ることだけでなく、  
伝えることにも重点を置きます。

# + 会社概要



- 設立 2002年5月1日
- 資本金 2100万円
- 従業員数 142名(内パート90名) 2017年1月現在
- 16期(29年度)売上計画 13億円 (前期売上実績 11億6千万円)  
グループ売上計画 18億円 (前期売上実績 14億7千万円)
- 主要商品 **九条葱**(カット葱、長葱、パウダー、チップ、ペースト、乾燥、  
葱の油、ドレッシング、レトルト)・卵・京野菜全般
- 事業内容 九条葱の生産・加工・販売  
排卵養鶏、卵販売、京野菜の卸販売、通販事業

# + こと京都の事業戦略

- ・京都
- ・伝統野菜
- ・農業

- ・加工品の強化



- ・商品
- ・地域
- ・販路

- ・ことねぎ会
- ・独立研修生制度

# こと九条ねぎ

## こと九条ねぎ 3つの定義

産地のこと、栽培方法のこと、品種のこと、3つの基準を満たした九条ねぎです。

### — 1. 産地のこと —



#### 京都府内で生産されたもの

縦に長い京都の地形。盆地の夏の暑さ、冬の底冷えは共通していますが、風の吹き方、土の質、気候が場所により異なります。私たちは3つの産地を持ち、季節に合わせて産地リレーを行い、その土地の特性に対応しながら生産しています。



夏のメイン産地は南丹市・美山の畑。夜温がぐっと冷えるため、暑い夏でも立派に・たくましく育ってくれます。

### — 2. 栽培方法のこと —



#### 慣行農法を越えない肥料や農薬の使用で、安全・安心な栽培方法で作られたもの

九条ねぎに特化しており、九条ねぎのことに関してのプロフェッショナル。毎日ねぎの様子を伺い、細かな変化に対応し、常に美味しいねぎ作りを行う。

# こと九条ねぎ



## — 3. 品種のこと —



九条ねぎの原種の割合が50%以上の種使用  
 私たちが使用している種は「あんじょう」という品種です。  
 「あんじょう」とは、京都弁で「上手に、丁寧に」という意味があります。  
 栽培が難しく、手間のかかる品種ではありますが、  
 その分甘みと柔らかさを兼ね備えた美味しい九条  
 ねぎとなる種。この品種に限定し栽培しています。



私たちが生産、お届けしている九条ねぎは

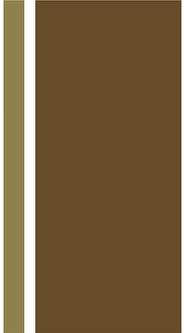
**こと九条ねぎ**®です

2016年1月 商標登録済

美味しさの本質を求め、味・品質にとことんこだわり、  
 生産者として自信を持ってお届けしています。



# こと九条ねぎ



農業界  
初

私たちの生産現場や作業風景、今皆さまへお届けしている「こと九条ねぎ」ができたストーリーなど動画で配信中！

春夏秋冬、季節で  
内容が変わります！  
最新版の更新については  
Facebook 等でお知らせします



専用 AR アプリ（無料）をダウンロードし、左の「こと九条ねぎ」の文字を読み取ると約2分間の動画を視聴することができます。

## HOW TO USE



無料アプリ「Aug!」  
をダウンロードする



アプリを起動して  
こと九条ねぎ  
の文字を読み取る

私たちが作る「こと九条ねぎ」  
についての紹介動画が流れます



春夏秋冬、季節ごとに流れる動画  
の内容が異なります！  
今、皆さまにお届けしていること  
九条ねぎの生産の現場などお伝え  
していきます！

こと京都の商品にも  
このマークがあります

※こちらでもお取り扱い可能な  
買い場はチェックして下さい！



無料 AR アプリ「Aug!」をダウンロード！



※本アプリケーションにおける動作推奨環境は  
iPhone4S 以降 (iOS6 以上)、Android 搭載  
端末 (Android os 4.0 以上) となります。  
※通信状況、端末、OS のバージョンによっては  
動作しない場合がございます。



## ■ことグループ

- ・こと京都(株): 京都産九条ねぎ

設立: 2002年 資本金: 2,100万円 売上: 12億円

- ・こと日本(株): 京都産九条ねぎ以外の葱

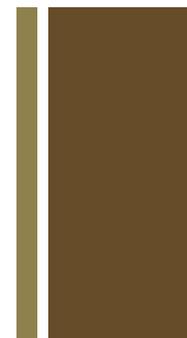
設立: 2014年 資本金: 1,000万円 売上: 4億2千万円

- ・こと京野菜(株): 京野菜冷凍

設立: 2015年 資本金: 8,000万円 売上: 4千万円

- ・こと美山(株): 京都美山 米事業

設立: 2016年 資本金3:00万円 売上: 4百万円





## ■ 農業経営の基本

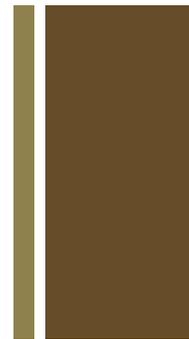
我々が正しく発展すると、

# 地域貢献

と

# 社会貢献

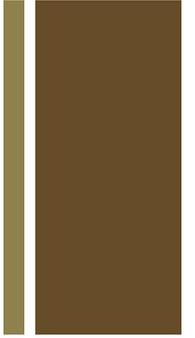
になる





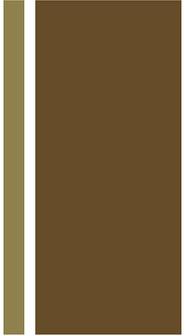
## ■ 社内行事

- ・定例会議：役員会議(月2回)・部課長会議(月2回)・全体会議(月1回)・リーダー会議(月1回)
- ・考課面接：3者面談(年2回)/個人目標(年1回)
- ・木鶏会【致知出版】(月1回)/感想文(月1回)
- ・懇親会：合同(年2回・ホテル)/部別(年1回)
- ・こと京都賞(年1回)：1年間部門で笑顔が良かった人
- ・誕生日：花(親・配偶者・配偶者親・子供(図書券))
- ・類人猿分類



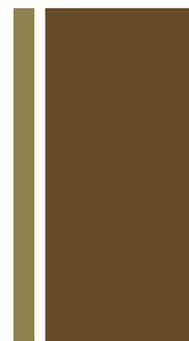


# ■ 類人猿分類





# ■ 類人猿分類



以下の質問に答えて、A～Dのうち、あてはまるものを1選んでください。

.....

〈横軸〉あなたは自分の感情を・・・

**a** →表に出さない

**b** →表に出す

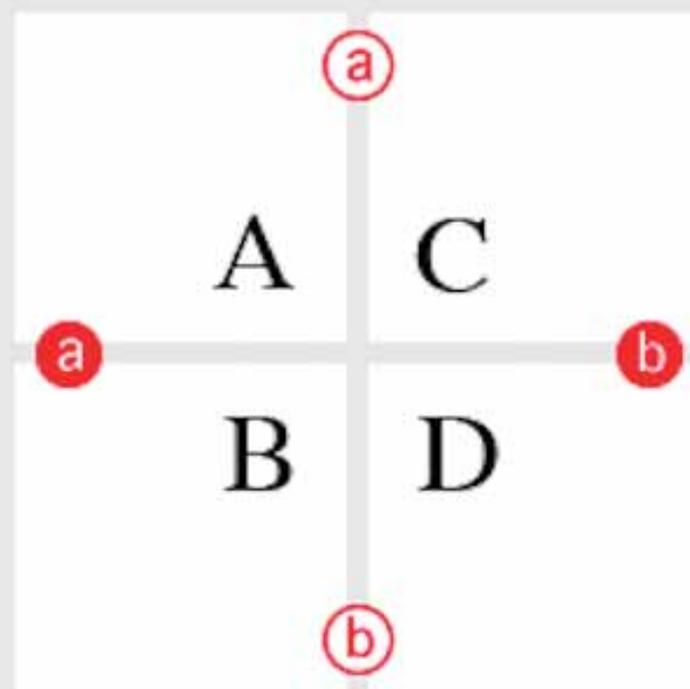
.....

〈縦軸〉あなたが大切にしているのは・・・

**a** →物事を追求したり、成果を上げること

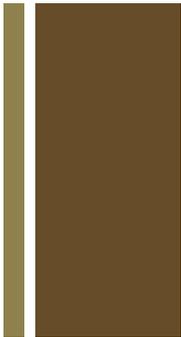
**b** →安定・安心を維持すること

.....





# ■ 類人猿分類



30

A	B	C	D
			
<p>職人気質のこだわり屋 <b>オランウータンタイプ</b></p>	<p>平和主義の安定志向 <b>ゴリラタイプ</b></p>	<p>勝ち負け重視の積極派 <b>チンパンジータイプ</b></p>	<p>空気が読める話好き <b>ボノボタイプ</b></p>
<p>◆長所 論理的思考、1つのことを極める集中力</p> <p>◆短所 理屈っぽい、感情を出さない</p>	<p>◆長所 準備力、ルーティンワーク、緑の下の力持ち</p> <p>◆短所 自己主張しない</p>	<p>◆長所 新規開拓、社交性</p> <p>◆短所 攻撃的、飽き性</p>	<p>◆長所 思いやり能力</p> <p>◆短所 感情的な判断、依存的</p>

+ ■社員に求める考え方(能力は重視しない)

1) 笑顔

2) 真面目。

3) 強い意志。

4) 明確な目標。

5) バランス感覚。

6) 何に対しても楽しむ。

7) 出来る方法を考える。

8) 全て自分の責任と思う人。

# + 独立支援研修制度

～ 生産者の育成 ～

こと京都の資源を活かし

京都および日本における次世代の農業経営者を育成



# + 独立支援研修制度

～ 農業経営者の育成 ～

1年目      2年目      3年目      4年目      5年目



農業体力



・実務: 収穫・播種・草引き(畑にて)



・実務: 加工全般



・経営計画の準備

行政提出  
借の決定

・事業計画書の作成

独立

# + 独立支援研修制度

～ 農業経営者の育成 ～

## ■ 研修概要

- ・研修期間: 3～5年
- ・研修内容: 九条ねぎの栽培技術の習得
  - : 農作業、農業機械の实地研修
  - : 加工、販売実務の研修
- ・待遇面: 1年目15万円、2年目20万円、  
3年目以降は、能力によりランクアップ
  - : 労災・雇用・社会保険関係はすべて加入

# + 独立支援研修制度

～ 生産者の育成 ～

## ■ 九条ねぎを栽培できる能力

- ・3年～5年は、周年栽培の九条ねぎだけの栽培
- ・ICTでの栽培管理による蓄積された情報を共有
- ・最新の農業情報や技術を体験
- ・ことねぎ会の会員との情報交換
- ・外部の研修や技術指導

# + 独立支援研修制度

～ 経営者の育成 ～

## ■ 農業経営が出来る能力

- ・ 社長会議出席による経営マインド
- ・ 集団考課面接による年代ごとの状況共有
- ・ 事業計画書の研修(金融機関)
- ・ 事業計画書の作成

# + 独立支援研修制度

～ 独立 ～

## ■ 独立

- ・農地の決定(信用力の担保)
- ・ことねぎ会に入会
- ・栽培契約を結ぶ
- ・初期負担の軽減
- ・全量買い上げ！(半分は、自身での販売もOK!)
- ・自身が目指す農業へと転換！

# (ITを活用した業務効率化) 鍋八農産株式会社

- 農地、作業実績などをクラウドで一元管理し、労働時間を削減、農繁期の休暇を実現。

## 取組の背景・内容

### 経営体の概要

代表者名：八木 輝治 所在地：愛知県弥富市

経営形態：有限会社

事業内容：米140ha（販売権有）、70ha（作業受託）

従業員数：27人※H29.4現在

（うち家族・役員4人 正社員13人 パート10人）

### 作業工程でのミスの発生

- ・社長が作業ごとに指示内容を白地図に書き込んでスタッフに配布していたが、労力がかかる上に、作業内容を間違えるなどのミスが発生。



### トヨタ自動車の「カイゼン」を農業に導入

- ・稲作農業者向けの農業IT管理ツール「豊作計画」と、無駄な作業や短縮できる工程を洗い出す「カイゼン」を組み合わせ、農地、作業実績、栽培履歴など、営農に必要な情報をクラウドで一元管理。
- ・作業員は、タブレットやスマートフォンで必要な作業を確認。作業工数・ミスの低減や資材費削減、経営管理レベルの向上。

## 取組の効果

### 労働時間の削減

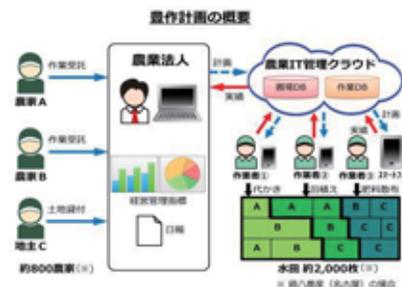
- ・1人当たりの稼働時間と作業量を正確に管理できるようになり年間労働時間が15%削減。  
田植えで最も忙しい5月の大型連休にスタッフ交代で休暇取得を実現。

### 従業員の意欲の向上

- ・勘と経験だけでなく、データに基づく議論ができるようになったことから、従来より若手も意見を言いやすくなり、『有機農法に挑戦したい』など新たな提案も活発化。

### 生産コストの削減

- ・勘と経験に頼っていた作業にデータの裏付けがされ、労務費が5%削減。育苗費用で30%を削減



# (6次産業化による通年雇用) 株式会社 六星

- 6次産業化による通年雇用を実現。経営者の他産業での経験を活かした人材育成。

## 取組の背景・内容

### 経営体の概要

代表者名：軽部 英俊 所在地：石川県白山市  
経営形態：株式会社 事業内容：6次産業化 売上高：11億円  
従業員数：120人※H29.6現在  
(うち正社員38人 パート82人)

### 全国に先駆けた6次産業化

- ・冬場の雇用維持のため6次産業化に取組み。本格展  
39開に当たり営業・商品開発を担当する人材が必要に。

### 採用の工夫

- ・現社長の他産業勤務の経験から、他産業並みの待遇や、募集対象者の不安払拭に取り組む。
- ・安心して働ける環境を作るため、年齢別モデル賃金体系を構築した。
- ・県内の一般企業向け説明会に出展。商品開発や販売等6次化に取り組む点を一般の人材にアピール。

### 人材育成

- ・6次化を進めるために不可欠な加工・販売などの多様な知識・経験を各部門間で人事異動・習得。

## 取組の効果

### 通年雇用の実現

- ・営農部門の従業員は、1～10月は水稻の生産作業に従事し、11,12月は「餅」の製造等に従事、通年雇用を実現。



### 他産業並の待遇確保

- ・全部門で年間93日の休暇を設定。
- ・営農部門は、1～3月は完全週休2日制
- ・他産業並みの給与水準などを参考にした給与水準の確保を目指している。

### 多様な人材の確保・定着

- ・ブランドの拡大や採用の工夫により、全国から若者が集まり平均年齢34歳、一部を除き、ほとんどが非農家出身。
- ・特殊な事情を除き、離職者はほぼ発生しておらず、高い定着率を実現。

### 若手の気づきによるビジネスの拡大

- ・当初餅のみであったところ、若手従業員の意見も取り入れて始めた総菜加工や和菓子は、現在、餅加工について加工部門の主要な事業となっている。

# (女性の活躍) セブンフーズ株式会社

- 女性社長のリーダーシップで男女ともに快適な労働環境を整備

## 取組の背景・内容

### 経営体の概要

代表者名：前田 佳良子 所在地：熊本県菊池市  
経営形態：株式会社 事業内容：養豚 売上高：2,078百万円  
従業員数：88人※H29.10現在  
(うち役員7人 管理職6人 一般職49人 パート15人)

### 女性従業員の離職をきっかけとした経営者の意識改革

- ・力仕事や重機に乗るといった畜産の特性から、男性中心に組織づくりになっていたこと等から、19名いた女性従業員のうち、6名が1年の間に離職。



### 一人一人にあったキャリアプランの作成

- ・正社員としての所定労働時間を緩和し、育児や介護を行う社員を支援する制度を導入。
- ・男女共通の研修に加え、女性社員・リーダー研修を設け、女性にも公平に役職者への昇進機会。
- ・本人の意向に応じて女性も幅広い業務を担当。

### 女性が働きやすい環境整備

- ・休憩室、シャワー室、屋内・野外トイレの設置等。
- ・年に数回経営者と女性社員と交流の場をつくり生の声を聞き、労働環境改善計画を策定。

## 取組の効果

### 新規採用における女性の割合の増加

- ・採用説明会の参加者の半分程度が女性。来年度の新規採用予定者も半分程度が女性となった。

### 職場定着率の向上

- ・就業一年未満の離職率が、以前の50%→ほぼ0に。
- ・結婚等で退職した女性も勤務時間限定正社員制度を活用し、再び正社員として勤務するようになった。
- ・同じ制度を活用して、子育てとの両立が実現できた。

### 生産性の向上

- ・経営に大きな影響を及ぼす豚の交配・分娩・飼育において、女性社員が豚を我が子のように愛情深く見守りながら飼育管理を行うことにより、生産成績の安定と向上にも寄与。



# 酪農×アーティスト（北海道大樹町）

- 酪農家でパート従業員として働きながら、仕事の隙間となる昼間の時間で創作活動

## 取組の背景・内容

### 酪農と若手アーティストが抱える課題

- ・雪印の大樹工場が立地する大樹町では、酪農家が80戸存在、一方で、酪農ヘルパー組合は南十勝エリア（広尾町・大樹町・幕別町忠類地区）212戸の酪農家を17人でカバーしており、慢性的に労働力が不足。
- ・都市部のアーティストを志す若者は、制作活動と仕事との両立が困難。



### 大樹町による酪農×アーティストの募集

- ・北海道大樹町が、若手芸術家と町内の酪農家が抱える課題解決の実現のため、酪農の仕事を行いながら町内遊休施設を改修したアトリエで制作活動を行うアーティストを募集。
- ・佐川麻代さんが第1号として移住。その後2人目も移住。今年も若手芸術家の移住に向け、モニターツアーを実施。

## 取組の効果

### 酪農の仕事

- ・酪農家のパート従業員として朝夕各3時間程度、授乳作業や子牛の世話などを実施。

### アーティストとの両立

#### 一日のスケジュール

- 4:00～7:00 搾乳作業や子牛の世話
- 10:00～14:00 **創作活動**
- 15:00～18:00 搾乳作業や子牛の世話



- ・カフェで働いていた移住前よりも創作時間が増加。
- ・大樹町の支援の下、2017年3月に、町内の施設で個展を開催、約200人が来場。
- ・今後は、地域の子供向け絵画教室等を開催する予定。



### 酪農家の負担の軽減

- ・人手の確保に悩んでいた地域の酪農家の負担軽減

## 山雅ファブリカン（岡山県岡山市）

### \*取り組みに至った背景

- ① 法人にする前は夫婦二人でやっていました。1日の労働時間も決まっておらず日の出から日没まで作業をしていた。出荷時期は夜間に作業をすることもありました。農繁期には休みをとることも出来なかった。
- ② 法人にしてパート4名（女性）を雇用しましたが、人材育成に時間がかかり、品質低下に繋がり売り上げが下がった。指導する側も感情的になり人間関係がうまくいかなくなっていた。
- ③ 作業内容によっては、体力面や機械を使う作業など、女性では難しい事があり、社長に頼らなければならず、作業待ちがあるなど、効率が悪かった。

### \*具体的な取り組みの内容（取り組みの効果）

#### ☆いつでも休みが取れる仕組み作り

- ① 作業の見える化・・・栽培作業、出荷作業を写真や動画でわかりやすいマニュアルを作った（どの作業も全員出来るようになり、誰が休んでもフォローできるようになった）
- ② 社長しか使えなかった機械や道具なども、従業員と一緒に自分達の言葉でマニュアルを作成（誰でも使えるようになり作業効率が上がった。作業が楽になった）
- ③ 年間作業スケジュールを作成。一年でどの時期が農繁期になるのかがひと目で分かるよう表にし、把握してもらい休日の取り方を考えてもらう。  
（忙しい時期に人手不足がなくなった）  
月別作業スケジュールを作成。細かい作業指示を見える化する。どの作業をいつまでに終わらせなければいけないのかを明確にする。  
（従業員が自ら考え、行動してくれるようになり、指示待ちが無くなり作業効率が上がった）

#### ☆ラインの活用

ぶどう・バナナ・ハウス等、作業管理別にグループラインを作り、各作業内容や作業状況を共有することによって、作業ミスを防ぐことができた。

離れた圃場にいても的確な指示が出来、時短に繋がった。又、休んでいても仕事の進行状況を把握できるので、休日後、安心して作業に取り組めるようになった。

グループラインをすることで、コミュニケーションを図ることが出来、より良い人間関係の構築ができた。

従業員から色々な意見やアイデアもできるようになりチームワークが深まった。

### **\*取組成果\***

全体を通して従業員の意識が上がり、品質がかなり向上し、昨年は県の品評会で受賞することが出来ました。売り上げも増収しました。

従業員も仕事に対する責任感をもつようになり、やりがいにも繋がり、働きやすい環境になっていると思います。

### **\*取り組みに当たって苦労したこと**

まだまだ手探りで仕組み作りをしているところですが、詳しい知識がないので、マニュアル作りも何度も手直ししながら作っています。

まだ完全ではなく、課題が出来るたびに考えて改善しています。

### **\*今後取り組みたいと思っている事**

今年1月から女性研修生が入ってきました、5月からも女性従業員が入ってくる予定です。今の従業員の人材育成を強化し、しっかりとした組織作りを構築したいとおもっています。

### **\*課題解決の為にあればいいなと思う行政の支援**

女性が働きやすい環境を整えるのに欠かせない、圃場へのトイレの設置や女性向けに改良された農業機械や道具など、女性を雇用する為の設備投資の助成金などがあればいいなと思います。

# 働き方改革

-女性が活躍できる場を目指して-



鹿児島黒牛  
美由紀牧場



# 牧場概要

H17.	繁殖牛4頭からスタート
H19.	50頭に増頭
H25.	牛舎増築・繁殖牛増頭
H27.	雇用開始
H29. 3	種牛部門スタート

H30.1月現在 繁殖牛170頭  
育成 30頭  
子牛 約130頭

従業員：男性1名、女性1名  
研修生：女性1名



# 牛舎の構造

-女性でも作業しやすい牛舎-



広々とした造り



親牛のエサやりも力いらず



# 女性でも出来る飼養管理の工夫

## -管理システムの導入-

### 【養牛カメラの導入】

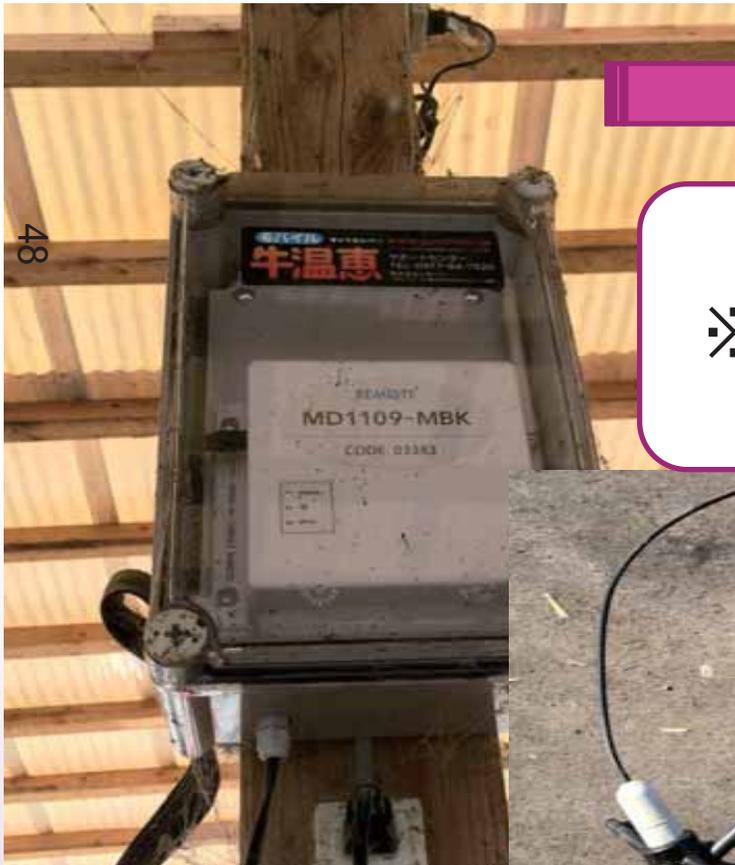


どこに居ても常に牛の様子が管理できる。

# 女性でも出来る飼養管理の工夫

## -管理システムの導入-

### 【牛温恵の導入】



- ※体温の変化
- ※分娩24h前通知
- ※破水通知



温度状況	
日付:2018/02/02	時間:11:15
1721:-	□□□ 34.0
1722:ふくこ	□□□ 34.0
1723:ふくしげ	■□□ 38.8
1724:ちばはるか	■□□ 38.5
1725:みゆう265	□□□ 34.0
1726:やすひで2の3	■□□ 38.0

# 女性でも出来る飼養管理の工夫

-管理システムの導入-

管理システムの導入

```
graph TD; A[管理システムの導入] --> B[作業効率UP]; A --> C[時間の有効活用]; A --> D[事故防止];
```

作業効率UP

時間の有効活用

事故防止

# 女性でも!子供でも! 楽しく、輝ける、牧場づくり



飼養管理はもちろん  
農機での掃除も!

エサやり・分娩  
繋牧・セリ市出荷

# 女性に配慮した労働環境

-設備-



51

## コンテナハウス

短期研修生宿泊  
夜間分娩時の仮眠  
従業員休憩 等に使用

冷暖房・テレビ完備



## ロッカー

夏場や汚れた時用の着替えが置けるよう、  
また荷物等が汚れないようになど  
女性のことを考え設置



# 女性に配慮した労働環境

## -労働条件-

### ◎希望休日対応

月5日

従業員の希望休重視(連休・休み残繰越可)

生理休暇有

### ◎社会保険

健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

# 研修・地域との繋がり

県外からの視察研修等も積極的に受入れ、畜産全体の活性化を目指す

農大生  
実習

毎年女性を優先的に受入  
女性でも出来る飼養管理  
楽しく、輝ける仕事であることを実習を通して伝える

地域の活性化

女性が活躍できる場の構築

新規就農  
研修

畜産  
女子会

将来、新規就農を考えている女性、同じ志を持っている人を積極的に受入れ支援

畜産関係の仕事をしている女性や家で牛を飼養している女性で集まり親睦を深め、繋がりを作る

# 福島県南会津町「南郷トマト」の働き方

## トマト×スノーボード

南会津町でトマトを生産する若い農家は、スノーボードからトマト生産を始めた新規就農者が多く、今でも冬はスノーボードを楽しんでいます。

## 南郷トマトとは？

南郷トマト生産組合において厳しい選果を経て出荷されたトマト。  
標高が高く昼夜の寒暖差が大きいため、糖度が高く、身が引き締まっている。  
(2015年日本農業賞の大賞を受賞)

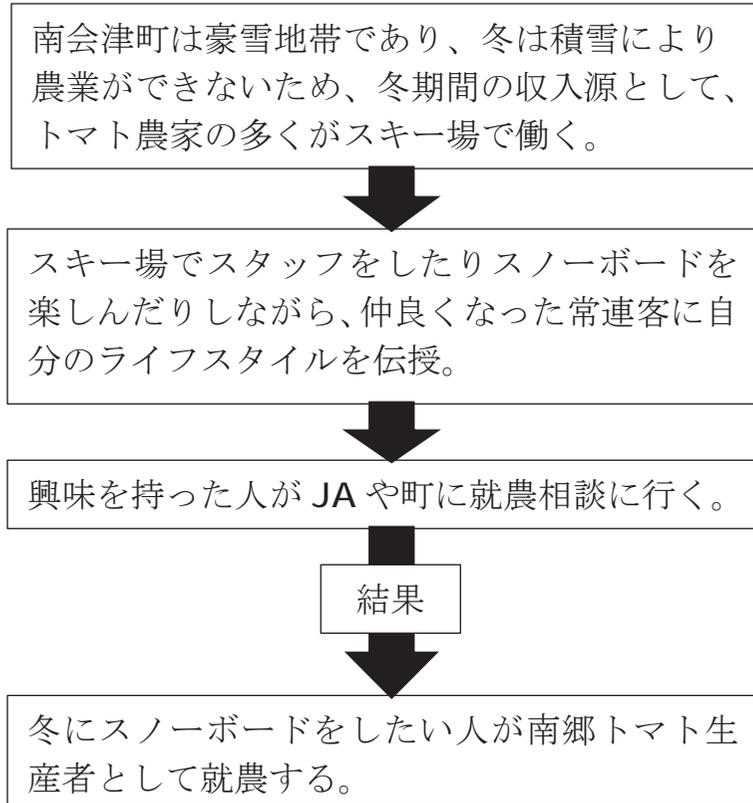
### 南会津町（南郷地域）

- ・福島県南西部にあり、森林が総面積の約92%を占める山間部に位置する。
- ・特別豪雪地帯に指定されており、冬季は2m近くの積雪がある。
- ・4か所のスキー場があり、特に南郷スキー場ではスノーボードが盛ん。
- ・南郷トマト生産でのIターン新規就農者はここ5年間で10世帯ほど。

### 南郷トマト生産組合

- ・昭和37年よりトマトの生産を開始し、現在121軒の農家が所属している。
- ・保有する南郷トマト選果場において南郷トマトを各地に出荷している。
- ・栽培者に指導を徹底することで高品質のトマト生産に力を入れている。
- ・若手農家が集まる「トマト研究部」を組織し、お互いのハウス設置や除雪など人手が必要な作業をフォローし合う。

## ◎就農に至る背景



### ○その他農家の南会津町の冬の過ごし方

町内：除雪作業、旅館のアルバイト

町外：工場等で出稼ぎ。・実家に帰る。・旅行。

## ◎トマト農家の生活

トマト生産者の年間スケジュールの例

- ・農繁期は休まず働き、農閑期は旅行やスノーボードをしながら過ごす。
- ・トマトは世話をすればするほど収量が上がり、所得が多くなる。冬の休暇を楽しむために農繁期は皆が一生懸命に働く。

## ◎取組内容

少子高齢化の進む南会津町においては貴重な若者を定着させるため、関係各所と連携して様々な支援を行う。

### 資金

- ・国：農業次世代人材投資資金（研修・就農時の資金）
- ・県：元気な産地づくり整備事業（栽培設備の補助）
- ・町：新規就農者支援事業（研修・就農時の資金）  
南会津町農業等振興事業補助金（機械・資材・苗の補助）  
南会津町農林水産業振興基金（融資）
- ・JA：JA 会津よつば新規就農応援資金（融資）

### 技術

- ・トマト生産組合：1～2年間の個別研修受入
- ・県、トマト生産組合：栽培技術等の研修会の開催
- ・県、JA、トマト生産組合：就農後の巡回指導

### 住居

- ・トマト生産組合：研修受入農家による斡旋
- ・町：新規就農者就農促進住宅  
空き家バンク

## ◎課題

長年Iターンの就農者（スノーボーダー）を受け入れてきたが、課題も多い。

対応

### ① 離農者

就農後、突然いなくなってしまう。

2名以上での就農を義務付け、県・町・JA・生産組合の4者での面接も実施。

### ② 住居、圃場がない

Iターン者は住居・圃場のツテがない。

研修先農家による斡旋と町の住宅・空き家情報の整備。

### ③ スキー場の経営危機

人口減少などにより赤字となり、閉鎖が検討される。

指定管理者公募により民間参入による経営改善が図られた。

### ④ 選果場の老朽化

選果に時間がかかるため、農繁期は早朝から深夜まで作業が及ぶ。人手不足にもつながっている。

設備の修繕や更新などは大きな費用が掛かるため、国や県の補助事業がなければ改善は難しい。

## ◎ トマト農家の声

就農・営農に当たり、行政やJA、トマト生産組合の支援等についてトマト農家から出た意見。

### ○良かった点

- ・就農資金の補助が充実していて、自己資金が少なくても就農できる。
- ・研修先の親方が親身になってくれて、家や農地を紹介してくれた。
- ・補助金等は県や町、トマト生産組合から詳しい説明があって、申請しやすかった。

### ○改善してほしい点

- ・研修、就農し始めたときから補助金が出るまで時間がかかり、トマトの収入も8月以降になるため、就農初期は生活が苦しい。
- ・農家でアルバイトしていたら旧青年就農給付金の対象にならなかった。
- ・除雪が大きな負担になるため、除雪機等の購入補助が欲しい。
- ・除雪機の他にも補助対象外になる機械設備が多い。

## ◎ 今後の取り組み

新たに農業を始める人、現在農業に取り組んでいる人がもっと頑張れる環境をつくる。

### 町

#### ・住宅の整備

新規就農者就農促進住宅の増設、空き家情報の拡充を行い、移住・定着を推進する。

#### ・冬の雇用確保

スキー場などの農閑期に働ける場を維持し、今の就農形態を維持する。

### J A

#### ・選果場の拡充

選果設備の新規導入により効率化、省力化を図る。

#### ・各農家の所得向上

研修・指導の徹底により、所得の向上を目指す。

# 阿部梨園の取り組み

～経営改善マラソンからノウハウのオープン化まで～

農林水産省

第4回農業の「働き方改革」検討会

2018/02/28

阿部梨園（マネージャー 佐川友彦）



# 1-1. 阿部梨園の概要

59



## 概要

- 梨農園@栃木県宇都宮市
  - － 代表：阿部 英生
    - 30代、3代目
- 生産方針：量より質
- 自園ブランド販売率：99%+

## 栽培品目

- 梨
  - － 栽培面積：2.6ha
  - － 販売品種：9品種
  - － 販売期間：8-12月
- 米：少々
- 野菜：両親が生産

## メンバー構成（梨）

- － 代表
- － 専従者：1名（妻）
- － 正規従業員：2名（+1名予定）
- － 通年パート：2名
- － 季節パート：
  - 0名（冬）
  - 5～10名（春・秋）
  - 20名程度（8月）



# 1-2. 自己紹介（佐川）



広く浅いスキルが強み

- 東京大学 農学部（学部、修士）卒



佐川 友彦

60

- 研究開発、科学全般
- 経営管理、企画
- デザイン、ウェブ制作
- プログラミング、DB
- マーケティング、PR
- 事務総務一般
- 人事労務一般
- 会計、経理



- 地域に根ざしたビジネス、働き方を知りたい
- 事業全体を俯瞰する経験をしたたい
- 農業の現場を理解したい

農学は少しわかる、現場の農業は全くわからない

## 2-1. 阿部梨園（2014年当時）



阿部梨園（代表）

61

おいしい梨を  
作ることに人  
生賭けてます

- 栃木県内トップの直販量
- 品質（味）の高い評価
  - 百貨店、一流レストランなどのお取り扱い
- 事業拡大のチャンス



- 農家特有の経営難度
  - 人が定着できない
    - 生産（＝労働/雇用）の季節性、不安定性  
＝組織/事業として成長できない
  - 経営ノウハウ不足



**インターンシップ（4ヶ月、2014/9-12）を募集！**

- 地元NPOと企画
- 新しい血で、組織を刺激したい

→ **佐川（当時29歳）が応募！**



## 2-2. インターン当初



最初の1ヶ月は現場研修。数日観察してすぐ思ったことは、、、

業務効率が  
悪い？

- 実務はあらゆる点で改善提案できそう
  - 我流で安定していた
  - 効率が悪い  
⇒変われない、の悪い循環

**個人経営の弊害**

経営体質が  
未熟？

- 梨の評判や技術、社会の変化に経営が追いついていない
  - 農業界全体の問題
  - 一流を目指すなら  
いずれ大きなリスク

**個人経営の弊害**

意志決定に  
難あり？

- 代表1人が意志決定
  - 図らずもワンマン
  - 脳内会議、家族会議
- 改善の指標になる基本的な数字がない

**個人経営の弊害**

## 2-3. インターンのテーマ

P

### 100の組織変化プロジェクト「プロミス100」

変わるべき要素の抽出

変わる方向性を見極め

変わり続ける仕組み作り

- 100件変われば、何かが起こる！

**プロミス**

=約束、必ず  
変わるという  
強い意志

小さいことに忠実に

約束事その1

#### それまでの阿部梨園の変化

- 大きい（緊急な）こと
- 好きなこと/得意なこと
- 人目につくこと/目立つこと

#### プロミス100

- 小さくても、緊急でなくても、重要なこと
- 嫌いなこと/苦手なこと
- 外から見えにくいこと

聖域を作らない

約束事その2

#### 阿部梨園（受け入れ側）

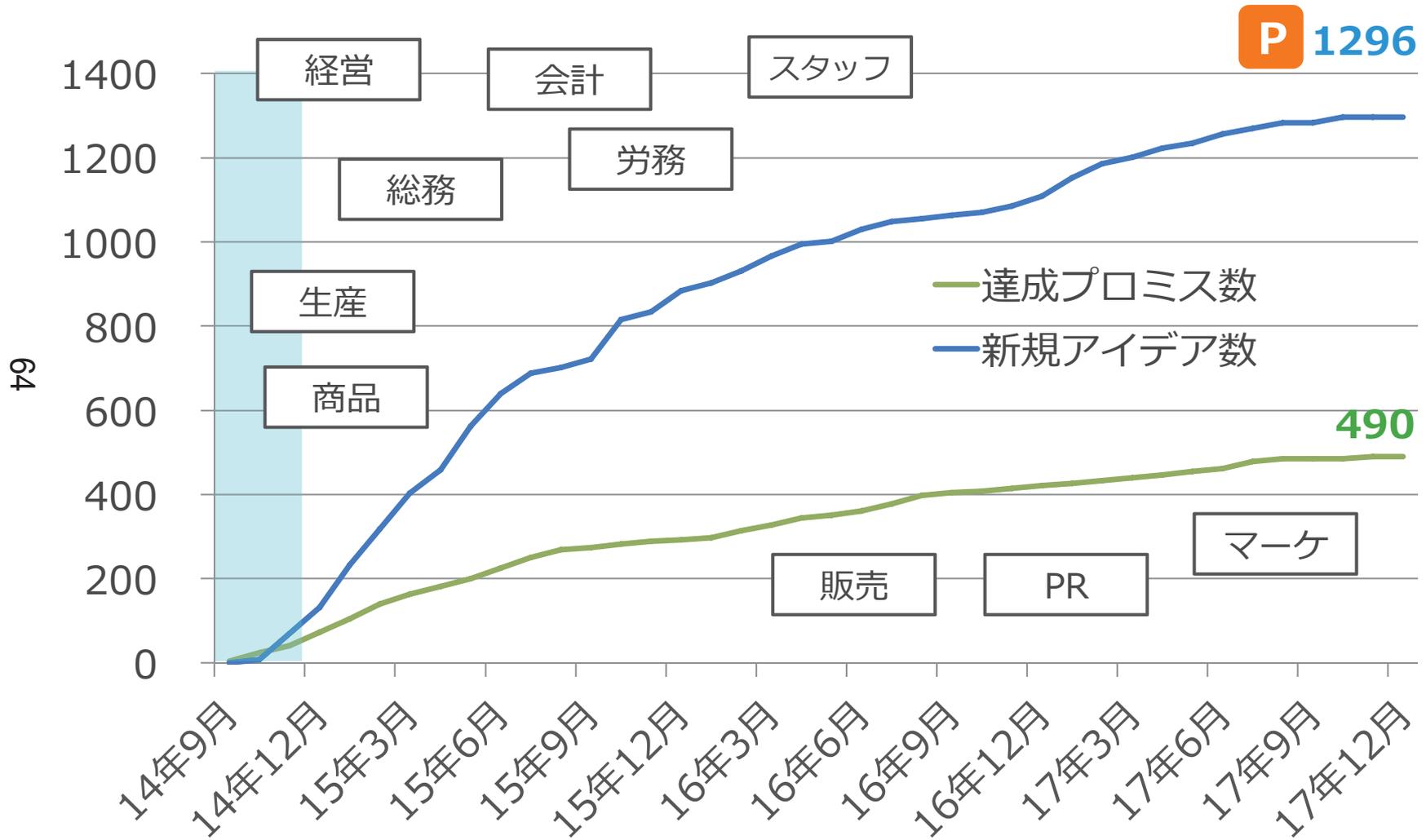
- 取り繕わない、本音でぶつかる
- 提案を吟味して共に取り組む



#### 私（インターン生）

- 躊躇せず踏み込む
- よく考えて最善の提案をする

# 3-1. 現在：その後の成果



## 3-2. 現在：バックオフィス

### 経営（23）

- 佐川と二人三脚で意志決定
- データ&分析に基づいた意志決定
  - 販売/会計/作業など各種データ

P

### 総務（44）

- 整理整頓されてます
  - 事務所
  - 書類
  - データ
  - 物品管理

P

P

P

P

### 会計（18）

- 会計レベルUP
  - 節税会計から管理会計へ
  - 会計ルールの整備
- クラウド会計の導入
  - データの自動取得
  - 自動仕訳！

P

P

65

### 労務（23）

- 労働三法を守ってます！
- 勤務条件の整備、向上
  - 適用除外も適用
  - 社会保険など

P

P

### スタッフ（33）

- 仲のいいチーム/雰囲気
  - 働きたい職場に
  - コミュニケーションの円滑化
- 若手スタッフの雇用
  - マネジメント人材の育成

P

- 知り合い採用増加
  - マッチング打率が高い
  - 採用コスト削減
- スタッフ教育
  - キャリアとしての雇用就農
  - 生産性UP

P

P

経営

総務

会計

労務

スタッフ

生産

商品

販売

マーケ

PR

# 3-3. 現在：阿部梨園のチーム



阿部英生  
(代表)

- 中核部分を任せるスタイル
- 若手スタッフの採用・教育



阿部妻



阿部両親  
(野菜)



佐川  
(マネージャー)

フルタイム

通年

経営



小林  
(チーフ)



フルタイム

通年

現場



田村  
(コアスタッフ)

フルタイム  
(to be)

通年

現場



曽我  
(コアスタッフ)

パート

ほぼ通年

現場



季節パートさん  
チーム

パート

季節

現場

経営

総務

会計

労務

スタッフ

生産

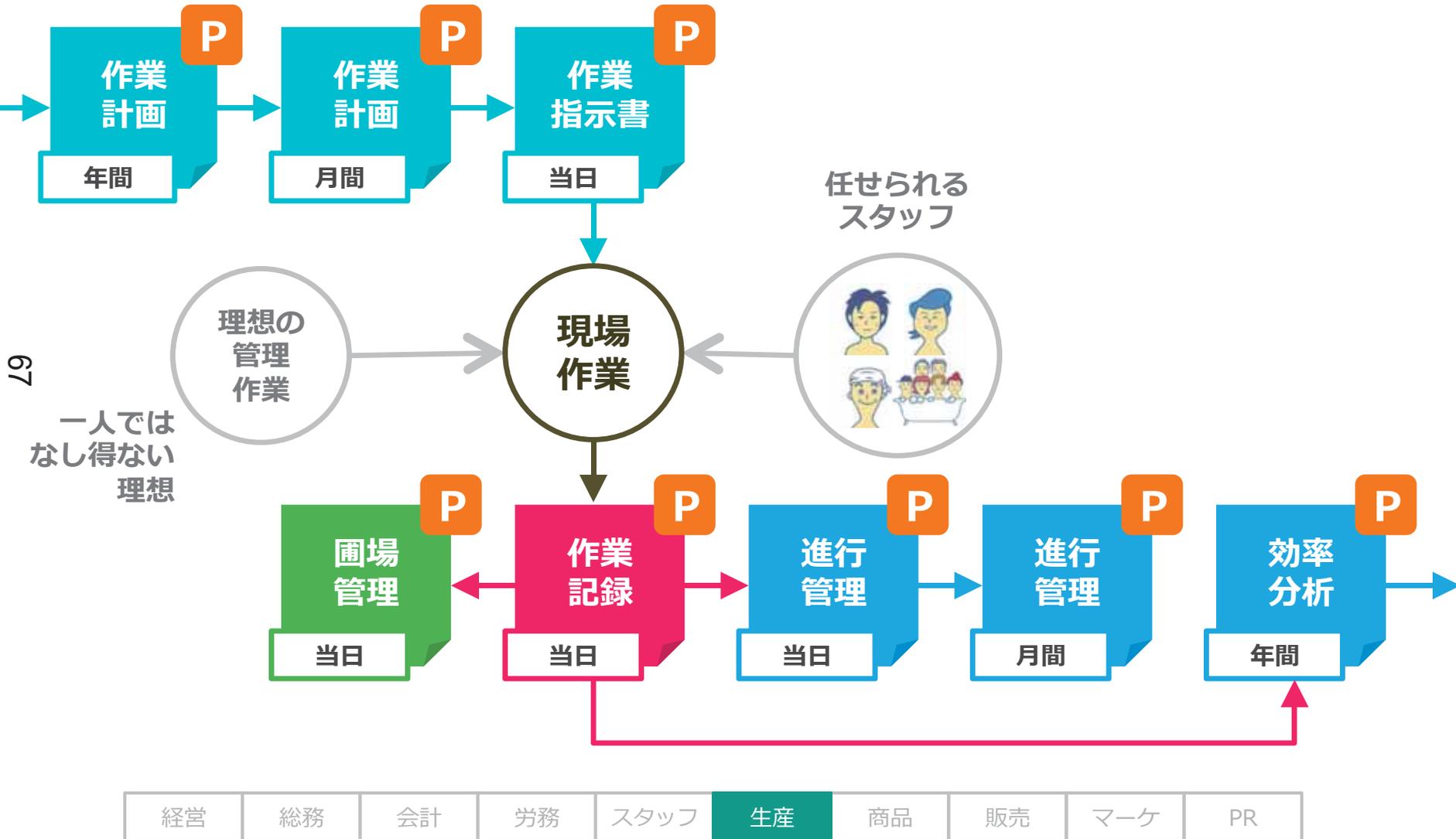
商品

販売

マーケ

PR

# 3-4. 現在：梨の生産



# 3-5. 現在：販売/サービス

## 直売率99%達成！

- 元々直売率は高かったが、最後のひと押し
- オンラインショップ開設
- 店頭サービス改善

99%+

P  
P

## プロモーション見直し

- カタログ、パンフレットを内製
- DMセット
- ウェブサイトも刷新
- 過不足無いコンテンツ
- 繁忙期でもしっかりPR

P  
P  
P

## 化粧箱の 販売比率UP



## 注文管理の改善

- 受注管理シートによる一元管理
- 電話応対も改善

P  
P

## toB取引の増加

- 一流レストラン
- ジェラート/スムージー/菓子などの専門店

P

経営	総務	会計	労務	スタッフ	生産	商品	販売	マーケ	PR
----	----	----	----	------	----	----	----	-----	----

# 4-6. 阿部梨園のIT事情

## 外部サービス

- 会計サービス
  - 会計freee
- 人事労務サービス
  - 人事労務freee
- タブレットレジ
  - Airレジ、Airペイ
- オンラインショップ
  - カラーミーショップ
- オンライン請求書
  - misoca
- オンラインTODO管理
  - Trello



## アナログ/Excel

- 収穫量/生産量 
  - 重量計測→手書き→エクセル
- 作業毎の従事時間 
  - 手書き→エクセル
- 圃場管理 
  - 手書き→エクセル
- 注文管理 
  - 手書き→紙管理
- 顧客管理 
  - エクセル
- 販売データ 
  - Airレジ→エクセル

手書きOK!  
エクセル  
OK!

# 6-1. 経営ノウハウのオープン化

## 農業経営の細かいノウハウ

- みんな困っている
- 網羅した事例は存在しない
- 阿部梨園&佐川（個人）が駆け込み寺になっていた
  - 1対1対応は限界がある

さがわ総研

- **悪路を個別に通るのは非効率**
  - 私たちも暗中模索だった

## 弊園が公開すれば全て解決！

- 全ての実施データがある
- ほどほどの成果が出た
- アウトプットする人間がいる

## インターネット上で無料公開！

- 有料では活用してもらえない
- 発展可能

差別化要因を無償公開していいですか？  
直接的な利益にはなりませんがいいいですか？

- これ以上売る梨はない
- 唯一無二の名誉は残ります

どうしても  
やりたい



ぐぬぬ…  
わかった！

提案



## 6-2. クラウドファンディング（CF）のねらい

### 企画当初の課題

1. どこまで必要とされているかわからない

2. 制作費が持ち出しになる

- ノウハウに値札を付けない上に公開コストも膨大

3. 十分に活用されない

- 無名 = 話題性に乏しい
- 意図が伝わらない
- 様々な活動に発展できるのに、可能性が広がらない

役に立たなかったら、  
ただの**露出狂**（不名誉）



クラウドファンディングで  
解決できるかも？

1. 意義を問う

- テストマーケティング
- 色んな意見をもらって反映する

2. 制作費を寄付してもらう

3. 話題にしてもらう

- 自分ごとにしてもらう

## 6-3. CFプロジェクトの概要

72

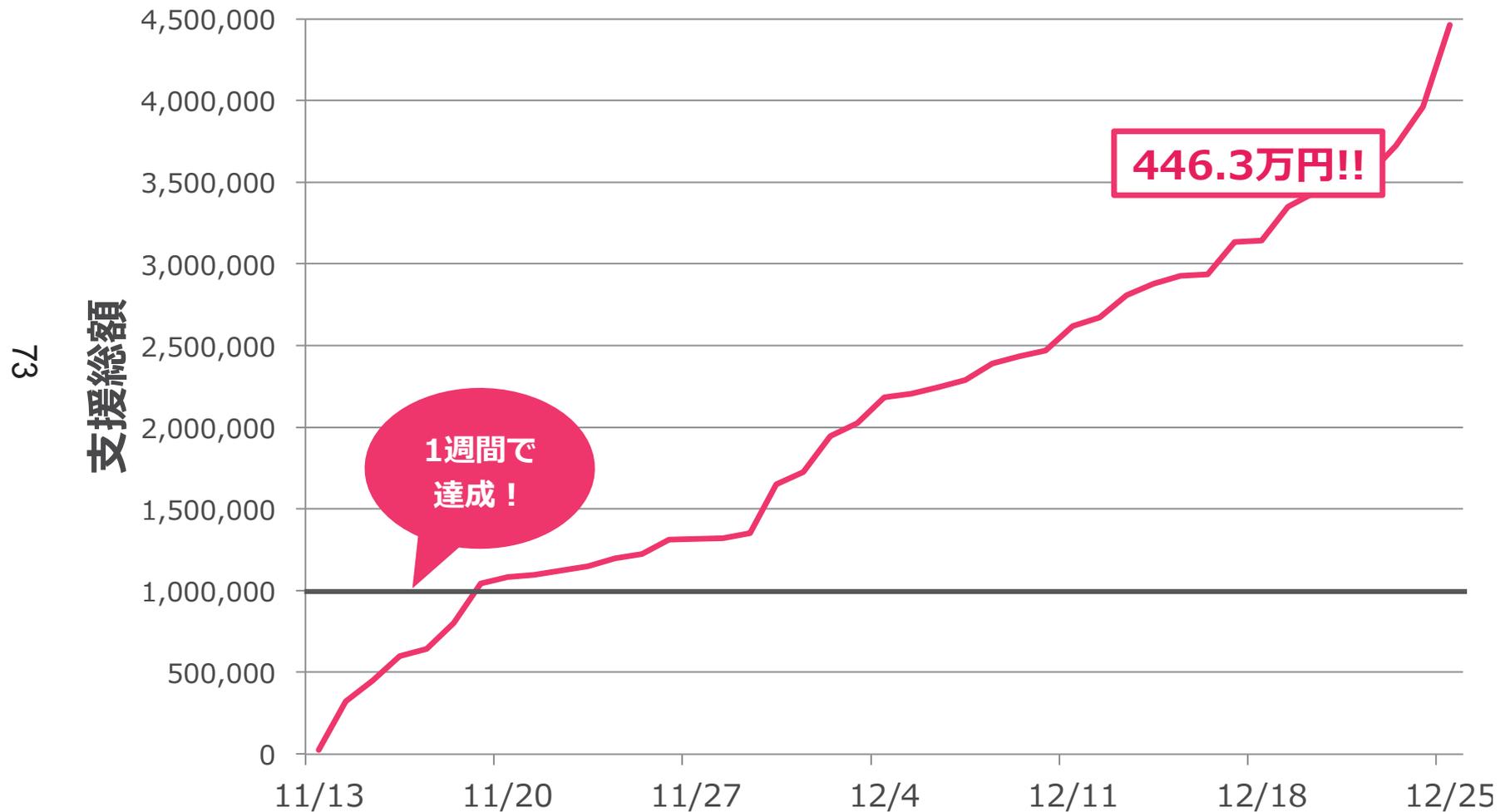


- 実施期間
  - 2017年11月13日-12月25日
- 目標金額
  - 100万円
  - 超過分は集まったX万円につき、X件を公開
- 公開予定
  - 2018年4月（目標）

**農家の**  
**『こんなこと恥ずかしくて人にきけない』**  
**をまとめて解消したい!!**

URL: <https://camp-fire.jp/projects/view/50853>

## 6-4. CFプロジェクトの結果





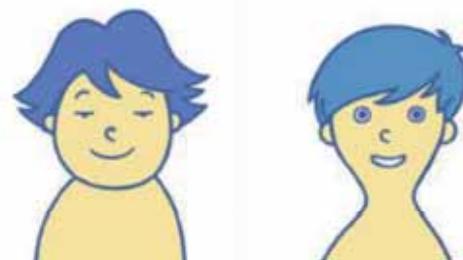
## 6-6. オープン化の意味

- **新しい農業経営文化の醸成**
  - 考える、変化する、公開する
  - ↑が認められる評価経済
- **共有知の形成**
- **モジュール化**
  - 単体の実施コストを下げる
  - 組み合わせ可能、交換可能
- **多様なプレイヤーの参入**
  - 生産者の家族・親族・知人
  - 食/農に思いのある人
  - 異業界、異業種

- Q) ノウハウだけで農家は  
変わるの？
- Q) 農家と右腕の幸せな関係は  
成立要件がきびしいのでは？

- A) いろいろ考えてます
- A) コミュニティづくりも並行します

**Stay tuned!!**



# 阿部梨園から働き方改革に対する提言

- **ノウハウの共有知化**
  - 具体的な実務テクニック
  - ノウハウのモジュール化
  - 共有知の育成
- **変革する農家が認められる評価経済**
  - インセンティブが必要
- **経営参画できる人材育成**
  - 家族（配偶者、子息など）
  - 雇われ参謀
- **農家に対する外部経営サポートの促進**
  - 外部パートナーの参入
    - 低予算で割に合わないのが実情

- **雇用就農の奨励**
  - 生産技術だけではなく、一般的な業務遂行スキルと社会人教育
    - 若者は報酬よりも自己の将来性を求める
    - 業界外から必要とされるほどの人材育成

## 個人農家における働き方改革とは… ポテンシャルは「人」にあり

- **経営主の経営力、管理力**  
= 荒削り、旧態然で宝の山！
- **従業員の生産性**  
= 有能なスタッフに滞留してもらおうと劇的に成長する

# 第4回農業の「働き方改革」検討会 事例発表

H30/2/28 10:00~

# 取り組みへの背景

- 季節雇用労働者だけでなく、正社員の雇用が必要になった
- 成長を感じることができる会社にしたかった
- コミュニケーションや意思疎通を円滑にする
- 効率良く働ける環境づくりをしたかった

社内SNSを導入し、情報を1箇所に集中

グループ

- タイムライン
- 全社
- 社内連絡
- レタス農場
- サニー・リーフ農場
- パクチー農場
- 2017チェック済日報
- 北佐久園芸-VA連絡
- サニー・リーフ班収穫伝...
- 資材・備品購入申請
- 書類保管庫
- 車両の鍵管理
- 出荷情報 (パクチー)
- レタス班収穫伝票2017
- 苗管理
- VAマロンプロジェクト
- ベジアーツ菜園 (家庭菜...
- ニッチワークリスト
- 修理記録
- 備品購入記録
- 5S活動グループ
- 全社ミーティング
- 資材在庫
- 読んだ本
- 日報2017年10月

メッセージ

- 大原 広朗
- 山本 裕之
- 荒井 美波
- 山本 美美

レタス農場

このグループで共有したい情報を投稿

ファイルを添付  タスクを追加 宛先を追加

**尾花 公志**  
農場 農場長代理

治三郎北面

外葉の張りがイマイチだが、水分が多い分結球が南面より早い！

サイズが少し小さいので追肥したら少し変わりそう！



# 日報によるコミュニケーション



7:22 100%

戻る

2015年6月23日(火) 天気 くもり 記入者 菅野

☺ 穏やか ☹ 辛せ ☺ 楽しい ☺ 感謝 ☹ 残念 ☺ 困惑 ☹ 疲れ ☹ 怒り

本日の業務	52
3:00-10:00 427号 SUZUKI ✓	(大森. 鈴木. 高橋)
11:00-12:30 ポワネー 定植 ✓	(中野. 高橋)
14:00-14:30	42
14:45-16:30 427号 SUZUKI ✓	(大森. 鈴木. 高橋. 高橋)
農場長より	総農場長より <input type="checkbox"/> 全
野菜の収穫が早い!	OK! <input type="checkbox"/> 農
よくできたこと	天気を考慮して、427号のポワネー定植を 出来たこと。✓
農場長より	総農場長より <input type="checkbox"/> 全
野菜の収穫が早い!	OK! <input type="checkbox"/> 農
改善が必要なこと	ポワネー、植える際に定植の作業が いらいある。改善を待つ。✓
農場長より	総農場長より <input type="checkbox"/> 全
農の雇用事業指導内容	天気を考慮して、作業の組み立て
相談/提案	ポワネー (セルレイに植いた) 根がはやくはたかたに たかたにたかた... ✓
農場長より	総農場長より <input type="checkbox"/> 全
野菜の収穫が早い!	OK! <input type="checkbox"/> 農

↑

7:22 100%

戻る

2015年6月23日(火) 天気 晴れ 記入者 大塚

☺ 穏やか ☹ 辛せ ☺ 楽しい ☺ 感謝 ☹ 残念 ☺ 困惑 ☹ 疲れ ☹ 怒り

本日の業務	4-2087号	① 大塚. 鈴木
427号 (22)	4-2087号 ✓	② 高橋
	427号	③ 高橋
1074号 定植	4-2087号 ✓	
	4-2087号	④ 大塚. 高橋
	427号	⑤ 大塚. 鈴木. 高橋
427号 (22)	⑥ 大塚. 鈴木. 高橋	
① 3:00~10:00 ② 11:00~12:30 ③ 14:00~14:30 ④ 14:45~16:30		
農場長より	総農場長より	<input type="checkbox"/> 全
		OK! <input type="checkbox"/> 農
よくできたこと	高橋に依頼して収穫した。	改善が必要なこと
1074号の定植が早い!	高橋に依頼して収穫した。	高橋に依頼して収穫した。✓
農場長より <input type="checkbox"/> 全	総農場長より <input type="checkbox"/> 全	
おかげさまで!	OK! <input type="checkbox"/> 農	高橋に依頼して収穫した。✓
相談/提案	① 10:00~12:00 ② 14:00~16:30	
農場長より	総農場長より <input type="checkbox"/> 全	
		<input type="checkbox"/> 農



# 朝礼・昼礼による業務確認



78 (1/1/1)

○レノス収録

・取込ハウス内

・取込ハウス外



○ハン ワオン ユン 配属

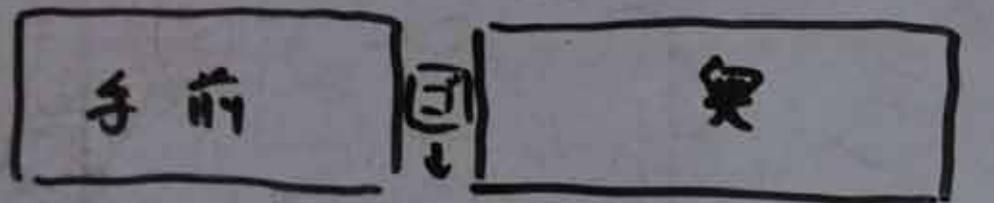
○1104-10-13 出勤開始!

○山崎さん手配  
長



ME-ス尾, トラ車空, ウィング席, アトラス味, アトレ荒

- 24年12月 5時 2人
- 夜通 よしのぶ 25時 5人
- 110-10-13 村松 (荒)
- 取込ハウスの?
- ハウス管理 3人



モスエース

ダンゴ

軽バン T5060

ライトエフ イキ19

# 道具の整理整頓・5S活動



# マニュアル化への取り組み

4. 内張り

- ・ 透気は規定の場所に限す
- ・ 透いたマルチは植栽場所に使う

植えるべき知識

1. 掘削の考え方

2. ポイント

3. 掘削の手順・留意点

4. 注意点

その一

その二

1-2 肥料のやり方

ポイント

1-3 適切なタイミング

ポイント

3. 播種の作業

6. 種まき

7. 種まき

8. 種まき

9. 種まき

10. 種まき

11. 種まき

12. 種まき

13. 種まき

14. 種まき

15. 種まき

16. 種まき

17. 種まき

18. 種まき

19. 種まき

20. 種まき

21. 種まき

22. 種まき

23. 種まき

24. 種まき

25. 種まき

26. 種まき

27. 種まき

28. 種まき

29. 種まき

30. 種まき

31. 種まき

32. 種まき

33. 種まき

34. 種まき

35. 種まき

36. 種まき

37. 種まき

38. 種まき

39. 種まき

40. 種まき

41. 種まき

42. 種まき

43. 種まき

44. 種まき

45. 種まき

46. 種まき

47. 種まき

48. 種まき

49. 種まき

50. 種まき

51. 種まき

52. 種まき

53. 種まき

54. 種まき

55. 種まき

56. 種まき

57. 種まき

58. 種まき

59. 種まき

60. 種まき

61. 種まき

62. 種まき

63. 種まき

64. 種まき

65. 種まき

66. 種まき

67. 種まき

68. 種まき

69. 種まき

70. 種まき

71. 種まき

72. 種まき

73. 種まき

74. 種まき

75. 種まき

76. 種まき

77. 種まき

78. 種まき

79. 種まき

80. 種まき

81. 種まき

82. 種まき

83. 種まき

84. 種まき

85. 種まき

86. 種まき

87. 種まき

88. 種まき

89. 種まき

90. 種まき

91. 種まき

92. 種まき

93. 種まき

94. 種まき

95. 種まき

96. 種まき

97. 種まき

98. 種まき

99. 種まき

100. 種まき

ハウス内マルチ張り ①道具と張り方

1. マルチ張り道具一覧

2. 結び方

3. 注意

ハウス内マルチ張り ①道具と張り方

1. マルチ張り

2. マルチ張り

3. マルチ張り

4. マルチ張り

5. マルチ張り

6. マルチ張り

7. マルチ張り

8. マルチ張り

9. マルチ張り

10. マルチ張り

11. マルチ張り

12. マルチ張り

13. マルチ張り

14. マルチ張り

15. マルチ張り

16. マルチ張り

17. マルチ張り

18. マルチ張り

19. マルチ張り

20. マルチ張り

21. マルチ張り

22. マルチ張り

23. マルチ張り

24. マルチ張り

25. マルチ張り

26. マルチ張り

27. マルチ張り

28. マルチ張り

29. マルチ張り

30. マルチ張り

31. マルチ張り

32. マルチ張り

33. マルチ張り

34. マルチ張り

35. マルチ張り

36. マルチ張り

37. マルチ張り

38. マルチ張り

39. マルチ張り

40. マルチ張り

41. マルチ張り

42. マルチ張り

43. マルチ張り

44. マルチ張り

45. マルチ張り

46. マルチ張り

47. マルチ張り

48. マルチ張り

49. マルチ張り

50. マルチ張り

51. マルチ張り

52. マルチ張り

53. マルチ張り

54. マルチ張り

55. マルチ張り

56. マルチ張り

57. マルチ張り

58. マルチ張り

59. マルチ張り

60. マルチ張り

61. マルチ張り

62. マルチ張り

63. マルチ張り

64. マルチ張り

65. マルチ張り

66. マルチ張り

67. マルチ張り

68. マルチ張り

69. マルチ張り

70. マルチ張り

71. マルチ張り

72. マルチ張り

73. マルチ張り

74. マルチ張り

75. マルチ張り

76. マルチ張り

77. マルチ張り

78. マルチ張り

79. マルチ張り

80. マルチ張り

81. マルチ張り

82. マルチ張り

83. マルチ張り

84. マルチ張り

85. マルチ張り

86. マルチ張り

87. マルチ張り

88. マルチ張り

89. マルチ張り

90. マルチ張り

91. マルチ張り

92. マルチ張り

93. マルチ張り

94. マルチ張り

95. マルチ張り

96. マルチ張り

97. マルチ張り

98. マルチ張り

99. マルチ張り

100. マルチ張り



# 取り組みの効果

- 年々定着率が良くなっている。
- H25～26年（58%）
- H27～29年（84%）

# 現在取り組んでいる事

- 経営者の観点

＝経営基盤の整備

農業に多い、「紙・帳票」や「ムダな転記作業」「手書き作業」といった業務をなくしていき、経営に資するデータをあつめて、意思決定スピードを上げる環境づくりに取り組んでいる。

社員・働きやすさの観点

＝社内のデジタル化をすることで、雇用し易い・働きやすい環境づくりを行っている

-社内の情報共有の紙やムダを無くして、意思疎通や問題把握のスピードUP。

-事務所に出向かなくても、自宅や外出先でも働ける環境の整備

- ・チャットツール：現場の情報交換をスムーズに

- ・G-suite等クラウド上での情報共有のあり方（耕作計画や、備品発注、休暇申請など）

- ・kintone：基幹データをクラウド上で構築し、入力は1度だけ。省力化。現場に転記作業やムダな入力負荷をあたえない。

- ・人事制度：1on1など、現場の不満やよかったことをリアルタイムに吸い上げる制度のスタート。短時間で全社員とマネージャーがやりとりする場を提供。自分で考え、自分で発言し、改善する人事制度をスタートした。年々定着率が良くなっている。

# 今後望む支援

- 社内のデジタル化を外部に頼る場合の支援

関係者限り・無断転載禁止

# 「ICTを活用した大規模稲作」について

93

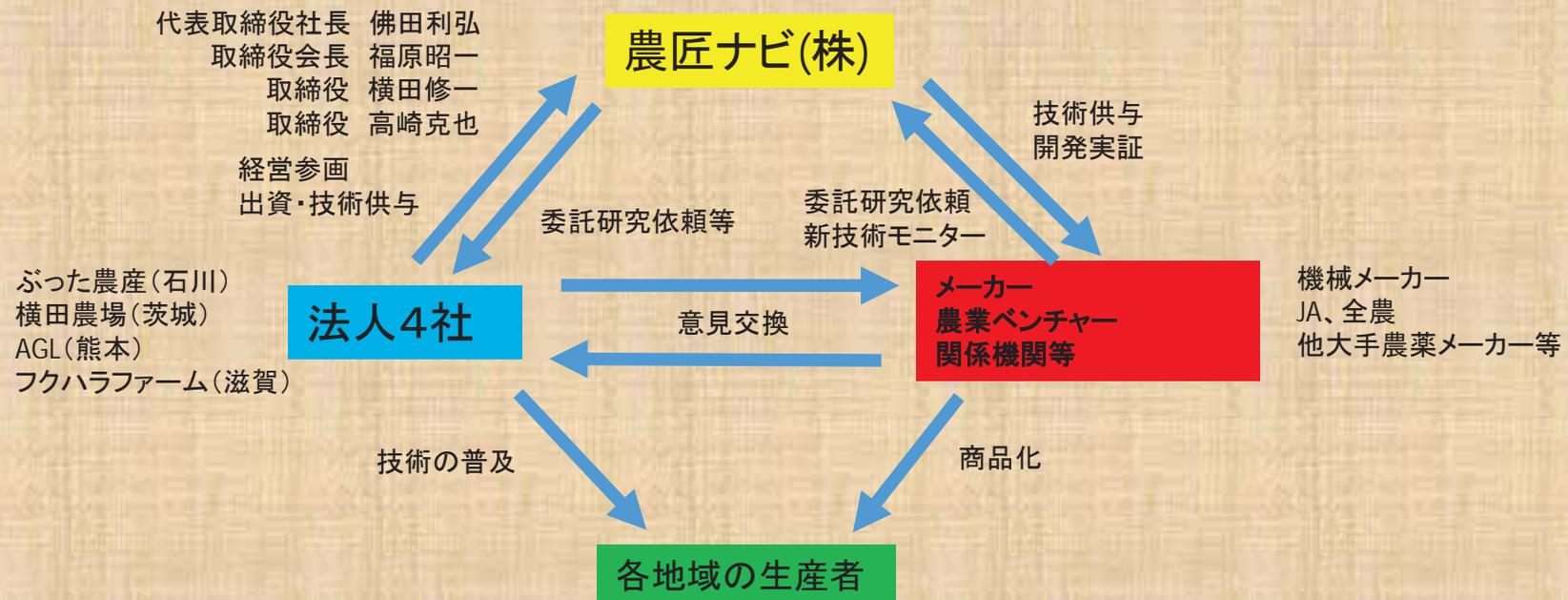
有限会社フクハラファーム  
代表取締役社長 福原悠平

2018/2/28 近畿農政局

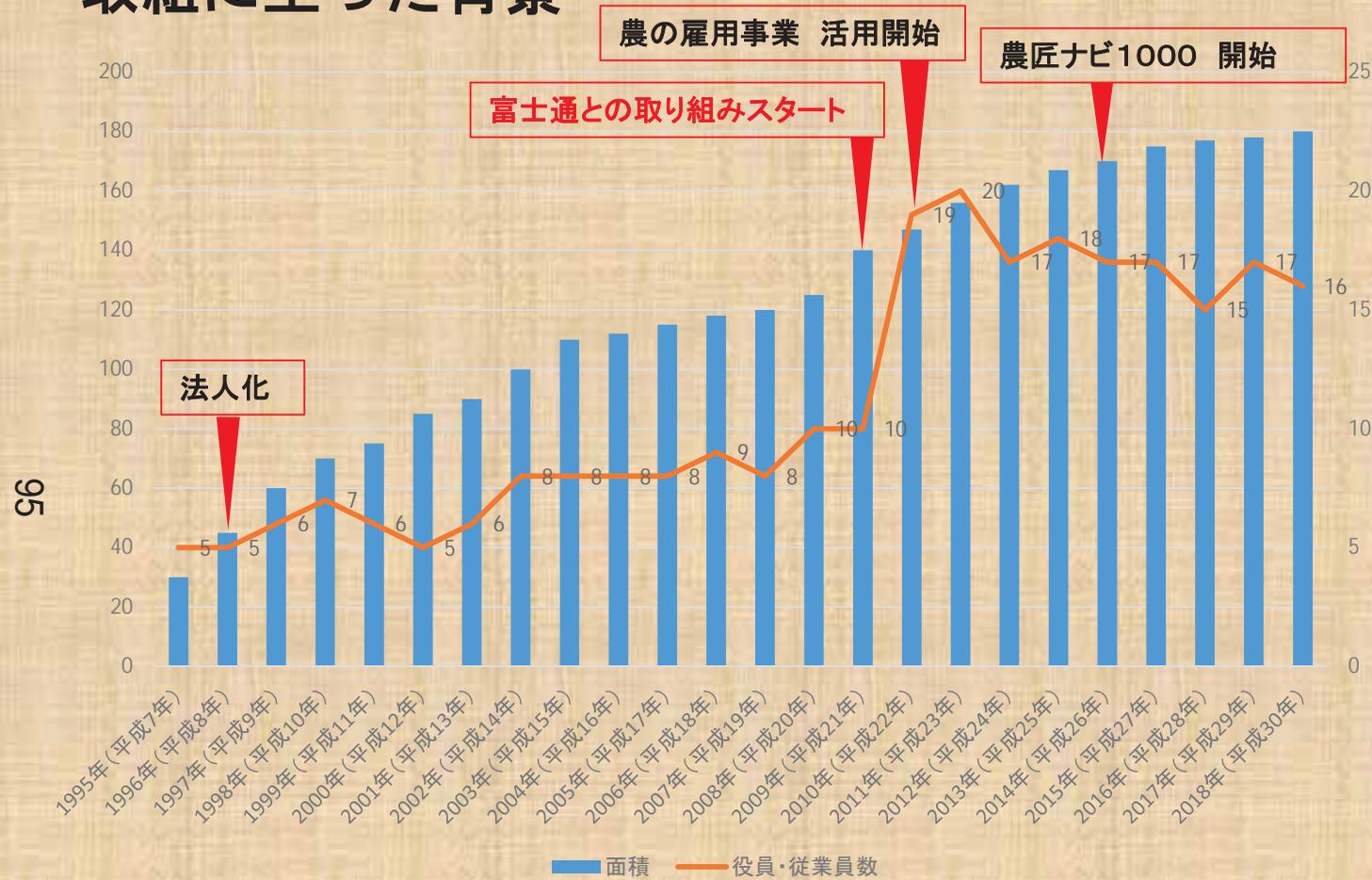
# フクハラファームにおけるスマート農業への取り組みについて

2009～ 富士通 akisai の導入 農業へのICT活用のさきがけ

- |                              |           |  |
|------------------------------|-----------|--|
| 農匠ナビプロジェクト<br>(代表:九州大学 南石教授) | 2010～2013 | ・ドライブレコーダーやウェアラブルカメラを利用した技術伝承実験<br>・水田センサーを利用した水管理データの解析 |
| 農匠ナビ1000プロジェクト(第1期)          | 2014～2015 | ・環境保全型乾田直播等、技術パッケージの高度化                                  |
| 農匠ナビ1000プロジェクト(第2期)          | 2016～継続中  | ・2016年、株式会社設立  |



# 取組に至った背景



経営面積と従業員数の変遷

面積が増え、雇用を始める

↓  
 経営者一人ですべてを把握し、指示することに限界が出る

↓  
 情報共有の必要性が出てくる

↓  
 富士通と出会い、取り組み開始

↓  
 後継者（私と末弟）が就農する

↓  
 技術・経営の継承を考え始める

↓  
 南石先生、佛田氏(ぶった農産)にお声がけいただき、プロジェクト開始

## 取り組みの効果

ICTに取り組んだことで「データを残す」意識が芽生え、「データに基づく営農」が形成されてきた

- ①社内情報の可視化による目標の共有・・・売上、生産コスト目標
- ②コストの把握とコスト低減への意識・・・自分たちの生活につながるという意識付け
- ③社員個人の目標設定  
例：草刈りの作業時間を〇〇時間まで低減しよう
- ④トレーサビリティの確立
- ⑤創業者の頭の中にしかない情報の可視化・・・生育、圃場、集落、培われた経験の数値化

## 取り組みにあたって苦勞したこと

記録をつけるという意識の定着に5年以上要している

1年や2年で劇的な変化をもたらすものではなかった  
忍耐と継続が肝要



## 社員への動機付け

- ①コストを意識して生産性を向上させることが自分たちの給料につながる
- ②目標を自身で設定し、どのように会社に貢献していくのかを明確に

## 今後の取り組みについて

- ①GPS基地局の設置・・・設置場所、費用対効果の問題  
大区画圃場が増え、作業精度向上がより重要に  
オペレーターのアシスト機能充実(自動運転等はまだまだ使いものにならない)
  
- ②複数データの連結(例: akisaiとSA-R等)  
作業機稼働時間の明確化による投資計画  
メンテナンス等機械設備管理の可視化

## 最後に

技術は「何を使うか」よりも、「何のために使う」かが重要

目的意識を明確にしたうえで活用していくことが肝要  
闇雲につかっても意味はない(自戒の意味を込めて)